

であるフェデラル
ンド(F.F)金利
導目標を年〇・〇
に据え置くこと
会一致で決定し
声明は「F.F金利
分、例外的な低水
妥当となる公算が
い」とし、超低金
続ける意向を示唆
強調した。

越え桜咲く

高校で後期合格発表

立高校入試の後期
合格発表が十九
全日制六十五校、
制十一校で一斉に
れた。困難を乗り
最後のチャンスで
をつかんだ受験
は画面に笑みを
へ、友達や保護者
喜びを分かち合っ
た。

森町の青森中央高
は午前九時、正面
前に総合学科三十
合格者の受験番号
り出された。「や
ー」(番号が)
た」と、自分の
を見つけた受験生
は喜びの声を上

声明は「物価上昇が
経済成長と物
価安定を促す最適な水
準を下回るリスクがあ
る」とデフレに強い警
戒感を表明。目標達成
へ「利用可能なあらゆる
手段を行使する」と
強調した。

合い、お互いに合格を
祝福。付き添いの保護
者らもうれし涙を流す
場面が見られた。

浪打中の小比類巻翔
太君(二)は「番号を見
た瞬間、本当につれし
かった。高校で好きな
サッカーを続けなが
ら、自分のやりたいこ
とを見つけた」と笑
顔。付き添いで来てい
た母敦子さん(四)は
「息子が希望する高校
に合格できて本当につ
れしい。一年間よく頑
張ってくれた」と涙な
がらに話した。

県教委によると、後
期試験は全日制で総募
生は喜びの声を上

先日、青森市で東奥白
報杯カーリング大会が開
かれ、聴覚に障害のある
人たちが結成した「チー
ムデフ青森」が優勝した。
通常、スキップはブレ
ー中、大きな声で作戦を
指示する。しかし、チー
ムデフ青森のスキップ荒
谷淳一さんは、手でほう
きを掃くような動作でメ
ンバーに指示を出す。意
思疎通と技術は他チーム
を寄せ付けず、予選から
一度も負けない堂々の勝
ちっぷりで、二十七チー
ムの頂点に立った。

東奥白報杯カーリング大会

荒谷さんたちが、カー
リングを始めたのは二〇
〇七年十月。その年の二
月、米国ソルトレークシ
ティーで、ろう者のオリ
ンピック・デフリンピッ

チームデフ青森

クが開かれ、大会に参加
した関係者の勧めがきつ
かかった。

以来、荒谷さんの家族
らメンバーは冬期間、毎
週のように青森市のスポ
ーツ会館に通い、腕を磨
いてきた。指導に当たっ
た県カーリング協会理事
加藤信行さんは「本当に
熱心なチーム。ろう者の
カーリングチームは日本
で唯一と思うが、それだ
けに、優勝は同じ障害が
ある人に大きな励みにな
ったのでは」と快拳をた
たえる。

次回冬季デフリンピッ
クは一二年二月、スロバ
キアで開かれる。出場す
るには多くのハードルが
ある。しかし、荒谷さん
たちにとって、この優勝
が、世界に踏み出す大き
な一歩になったことは間
違いない。(郷)

に対し、二千五百二人
が出願した。平均倍率
は前年度より〇・〇五
倍高い一・七九倍だっ
た。

定時制は同じく三百
二十七人に対し、百九
十八人が出願。〇・一
倍高い〇・六一倍だっ
た。

がんと闘い、夜間大学で苦
学。頑張り屋の国分さん、保
育士の夢つかむ。おめでとう。

◇
AIG幹部がポナラス返還
の申し出。当たり前。受け取
ること自体、チョー非常識。

◇
県立高校で後期合格発表。